79番の歌 しっかりと立つよう教える

エホバのことをもっともっと知ってもらうには

*「永遠の命を得るには，唯一の真の神であるあなた……のことを知る必要があります」。*ヨハネ 17:3

ポイント：聖書レッスン生がエホバのことをよく知っていけるように，どんなふうにサポートできるでしょうか。

1. 聖書レッスン生が成長していく様子を見ると，どんな気持ちになりますか。

聖書レッスン生が初めて集会に来た時のことを覚えていますか。うれしくて会衆のみんな沸き立ったんじゃないでしょうか。その人はめきめき成長していき，集会でコメントし，伝道に出るようになり，やがてバプテスマを受けます。そういう姿を見ると胸がいっぱいになります。もちろん，レッスン生が成長していったのはエホバのおかげです。それでエホバに感謝したいと思います。（コリ一 3:5-9 アポロは何者ですか。パウロは何者ですか。それぞれが主から与えられた務めを行い，信仰を持つよう皆さんを助けた奉仕者です。 6 **私は植え，アポロは水を注ぎ**ました。しかし，**成長させたのは神**です。 7 ですから，**大切なのは**，植える者でも水を注ぐ者でもなく，**成長させる神**なのです。 8 植える者と水を注ぐ者は一つですが，それぞれがその働きに応じて報われます。 9 私たちは**神と共に働く者**だからです。皆さんは，神が耕している畑，神の建物です。 ヨハ三 3，4 兄弟たちが来て，あなたが真理に従っていることを知らせてくれた時，私はとてもうれしく思いました。確かにあなたは真理に従って歩んでいます。 4 **私の子供たち**が**真理に従って歩み続けている**のを**聞く**ことほど，**うれしい(if*感謝すべき)ことは**ありません。）

2. エホバはレッスン生にどうしてほしいと思っていますか。（テモ一 2:3，4）

2 エホバは「あらゆる人が救われて，真理の**正確な知識**を得ることを望んでいます」。（テモテ第一 2:3，4 そのように祈ることは，**私たちの救い主である神から見て良いこと**であり，**受け入れられること**です。 4 神は，**あらゆる人が救われて，真理の正確な知識を得る**ことを**望んで**いますを読む。）エホバは私たちに，自分のことや思い描いていることをできるだけたくさん知ってほしいと願っています。（エレ 9:24「誇る人は，私について理解(*洞察)し知っていることを誇りなさい。 私はエホバであり，揺るぎない愛と公正と正義を地上で示す。 それらのことを私は喜ぶのである」と，エホバは宣言する。）でも，「**知る**」と言っても単に頭に知識を詰め込めばいいわけではありません。ここで「***正確な知識***」と訳されている元の言葉には，「**人の生き方に影響を与えるほどの深い知識**」という意味があります。つまり，エホバのために生きていきたいと思えるほど，エホバのことをよく知る必要があるということです。そうする人には，いつまでも生きるという明るい未来が待っています。（ヨハ 17:3 永遠の命を得るには，唯一の真の神であるあなたと，あなたが遣わされたイエス・キリストのことを知る必要があります。）

3. この記事ではどんなことを考えますか。

3 私たちには，たくさんの人がエホバについて知っていけるよう助けるというとても大切な仕事が任されています。この記事では，その仕事を上手に行うために押さえておきたい**3つのポイント**を考えます。①エホバについてよく知ってもらうことが**大切**なのはどうしてですか。②どうすればエホバの魅力について**上手に伝え**られるでしょうか。③エホバについて学んだことを生活のいろんな場面で**生かせる**よう，どんなふうに**助け**られるでしょうか。

エホバについてよく知ってもらうのは大切

4. レッスンで教える時は何を目指しますか。（マルコ 12:30）

4 イエスは，自分の全てを捧げたいと思うほどにエホバを愛することが一番大切なおきてだと言いました。（マルコ 12:30 **あなた**は，**心**を尽くし，**知力**を尽くし，**力**を尽くし，**自分の全て**を尽くして，**あなたの神エホバを愛さなければ**ならない』。を読む。）でも，誰かを本当に愛せるようになるには，まずその人がどういう人かをよく知らないといけません。それで私たちもレッスンで教える時，相手がエホバを**本当によく知って愛せる**ように助けたいと思います。私たちが**願っている**のは，学んでいる人がエホバへの**真っすぐな愛の気持ち**から**バプテスマを受ける**ことです。単にエホバの証人といると居心地がいいからとか，聖書の教えが好きだからという**理由ではなく**です。**エホバを本当に好きになってもらう**こと，それこそレッスンで心掛けたいことです。

5. レッスン生はエホバのことが好きになると，どうしたいと思うようになりますか。

5 誰かのことが好きになると，その人に喜んでもらいたいと感じるようになります。イエスはエホバに対してまさにそんな気持ちを持っていました。こう言っています。「私が父を愛していることを世の人々が知るために，父が命じた通りにしています」。（ヨハ 14:31 しかし，**私が父を愛していること**を**世の人々が知るために**，**父が命じた通りにして**います。立ちなさい。出掛けましょう。）レッスン生も，ほかの誰よりもエホバのことが好きになると，エホバの笑顔が見たい，いつもエホバの言っている通りにしたい，そんな気持ちになります。（ヨハ一 5:3 **神を愛する**とは，**神のおきてを守る**ことです。**神のおきては重荷では**ありません。）

6. レッスン生はエホバについて知れば知るほどいい判断ができるようになります。どうしてですか。

6 レッスン生はエホバのことを知れば知るほど，生活のいろんな場面でいい判断ができるようになります。例えで考えてみましょう。パイロットになりたいと思っている人は，航空規則を学んだり，試験を受けたりするだけでは十分ではありません。何時間もコックピットに座って，実際に操縦してみる必要があります。そうすると，自分の判断が機体の動きにどう影響するかが分かってきます。そうやって，どんな状況でも安定した飛行ができるようになります。レッスン生も，ただ聖書の知識を頭に詰め込むだけでは十分ではありません。いろんなことを決める時に，学んだことを生かす必要があります。そうすると，エホバの基準がためになることを実感でき，**どんな状況でもエホバを意識した良い判断**ができるようになります。

7. ヨセフはエホバについてよく知っていたので，どんな判断ができましたか。

7 ヨセフのことを考えてみましょう。ヨセフは子供の頃から，アダムとエバやアブラハムとサラについて聞いていたことでしょう。そして，エホバが結婚や性関係についてどう思っているかよく分かっていました。（創 2:24 それで，**男は父と母から離れて妻にしっかり付き**(*妻とずっと一緒にいて)，2 人は一体となるのである。; 20:3 その後，神は夜に夢の中でアビメレクの所に来て，こう言った。「あなたが連れてきた女性がもとで，あなたは死んだも同然である。彼女は結婚しており，別の男性のものだからだ」，6 **真の神は夢の中でアビメレクに言**った。「悪気がなかったことは知っていた。だからこそ私は，**あなたが私に対して罪を犯すことがないようにしていた**。**彼女に触れさせなかった**のだ。）それでポテパルの妻に誘惑された時，こう言ってきっぱりと断りました。「そのような非常に悪いことをして，神に対して罪を犯すことなど，どうしてできるでしょうか」。（創 39:7-9 こうしたことの後，主人の妻がヨセフに目を留め，「私と寝て」と言うようになった。 8 しかし**ヨセフは拒み**，主人の妻に言った。「ご主人さまは，家の中のことを私に任せ，全く心配しておられません。全てのものを私に委ねてくださっています。 9 この家に私の上に立つ人はいません。**ご主人さまが私に下さらないものは**ありません。**でもあなたは別**です。奥さまだからです。**そのような非常に悪いことをして，神に対して罪を犯す**ことなど，**どうしてできるで**しょうか」。）ヨセフはエホバがどんな気持ちになるかをいつも考えていました。それでこの場面でも良い判断ができました。レッスン生にも，エホバやエホバの気持ちについてもっとよく知って，エホバに喜ばれる判断をしてほしいと思いませんか。

エホバの魅力を知ってもらう

8. レッスン生にエホバのことをもっとよく知ってもらえるよう，どんなことができますか。

8 では，レッスン生にエホバについてもっとよく知ってもらえるよう，どんなことができますか。エホバはヨブに自分のことを知ってもらうために 50 回以上も質問しました。（ヨブ 38:1–41:34 ）それでぜひ質問しましょう。「**いつまでも幸せに暮らせます**」の本には，レッスン生にエホバの魅力を知ってもらうためのたくさんの質問があります。（「質問を使ってエホバについて教える」の囲みを参照。）そういう質問をフル活用して，レッスン生がもっともっとエホバについて知っていけるように助けていきましょう。



質問を使ってエホバについて教える

「**いつまでも幸せに暮らせます**」の本には，レッスン生がエホバの性格について考えるきっかけになるような質問がたくさん載っています。

- 「エホバは良い知らせを伝える人たちのことをどう思っていますか」。（レッスン 21）
- 「これまでエホバとイエスについて学んできたことを考えると，[ハルマゲドンの時に]公平で正しい処罰が行われると思いますか」。（レッスン 33）
- 「あなたが賢く行動してエホバに従うと，エホバはどう感じますか。どうしてですか」。（レッスン 34）
- 「エホバを愛していない人と結婚したら，エホバはどう感じると思いますか」（レッスン 42）
- 「エホバはどれほど寛大に許してくれますか」。（レッスン 56）
- 「罪を犯した人への対応に，エホバの分別や憐れみや愛が表れていると言えるのはどうしてですか」。（レッスン 57）

9-10. （ア）聖書を読む時にどんなことを考えるようレッスン生に勧められますか。（ヤコブ 5:11）（イ）レッスン生が聖書からエホバの気持ちをくみ取れるよう，どんなふうに助けられますか。

9 (ア)聖書レッスンが始まったらなるべく早い段階で，自分で聖書を読むように，できれば毎日そうするように，勧めてみましょう。*「いつまでも幸せに暮らせます」の本のレッスン 5 の「次のステップ」にはこうあります。「『聖書を読んでみよう』という表を見て，聖書を読み始める」。聖書を読むと，レッスン生は自分でエホバの魅力に気付けるようになるからです。それで，こんなことを考えるように勧められるかもしれません。「このエピソードからエホバは自分にどんなことを教えようとしているんだろう。ここからエホバについて何が分かるだろう」。イエスの弟ヤコブはまさにそうしました。ヨブについて書いた時，ヨブの忍耐に注目しただけではありませんでした。エホバがどれほど魅力的な方かということにも目を向けています。（ヤコブ 5:11 私たちは，忍耐した人は幸せである(*祝福されている)と考えます。皆さんはヨブの忍耐について聞き，ヨブがエホバ(*)のおかげでどんな結末を迎えたかを知っています。エホバ(*)は**優しい愛情(*思いやり)にあふれ，憐れみ深い方**なのです。を読む。）

10 (イ)レッスン生が聖書を読んでエホバの気持ちをくみ取れるようにも助けたいと思います。「**いつまでも幸せに暮らせます**」の本の「聖書を読んでみよう」の部分を活用できるかもしれません。例えば，ダニエルがライオンの穴に投げ込まれたエピソードを読んでいるとしたら，こんな点を考えるように勧められます。「エホバがダニエルを守ったのはどうしてだろう。どうすればエホバに喜んでもらえるのかな。（ダニ 6:10 ダニエルは，法令に署名がされたことを知ると，すぐに自分の家に入った。屋上の部屋の窓はエルサレムに向かって開かれていた。ダニエルはそれまでいつもしていた通り，日に 3 度ひざまずいて祈り，自分の神を賛美した。，22 私の神が天使を遣わして，ライオンの口をふさいでくださいましたので，私は無事です。私は神の前で潔白であり，王に対しても何も悪いことはしておりません」。）ダニエルのことを訴えた人たちはどうなったんだろう。どんなことがエホバを悲しませてしまうのかな。（ダニ 6:4，5 高官や太守たちは，国務に関することでダニエルを非難する口実を探そうとしていたが，何の口実も落ち度も見つけられなかった。ダニエルは信頼でき，怠慢や落ち度は全くなかったからである。 5 そのため

彼らは言った。「ダニエルの神の律法のことで言い掛かりをつけない限り，彼を非難する口実は見つからないだろう」。，24 それから王は命令を出し，ダニエルを非難(*中傷)した人たちが連れてこられて，妻子と共にライオンの穴に投げ込まれた。彼らが穴の底に落ちる前に，ライオンが飛び掛かり，彼らの骨をことごとく砕いた。）このエピソードからほかにもエホバについてどんなことが分かるだろう」。（ダニ 6:26，27 私は次のことを命じる。私の王国の領土全域において，民はダニエルの神の前で畏れかしこまるように。**この方こそ生きている神**であり，**永遠に存在**されるからである。この方の王国は決して滅ぼされず，統治(*主権)は永遠に続く。 27 この方は**人を助け，救い，天においても地においても奇跡(d*しるし)や不思議なことを行われる**。ダニエルをライオンの爪から救ったのである」。）

11. レッスン生がエホバから教えられていることを実感できるように，どのように助けられますか。

11 レッスン生から，「いいことを教えてもらって良かった」と言ってもらえたらうれしくなります。でも，そうしたことは全部エホバが教えてくれているということにレッスン生が目を向けられるように助ける必要があります。（イザ 30:20，21 エホバはあなたたちに苦難というパンを食べさせ，圧迫という水を飲ませる。とはいえ，**あなたの偉大な教師**はもはや姿を隠さず，あなたは自分の目で偉大な教師を見る。 21 右や左にそれそうになる時には，**後ろからあなたの耳に**，「**これが道**である。**この道を歩みなさい**」という言葉が聞こえる。）では，レッスン生から「学んだことをやってみてうまくいった」とか「教え方上手ですね」と言われたらどうしますか。そういう言葉はうれしいものですが，その感謝の気持ちをぜひエホバに伝えるように勧めましょう。

学んだことを生かせるようにサポートする

12-13. レッスン生が聖書の内容に納得できないと感じるとき，どんなふうに助けられますか。（写真と挿絵も参照。）

12 レッスン生はただ学ぶだけでなく，学んだことを***生かす***必要があります。どんなふうにサポートできますか。生活のいろんな場面で，エホバについて知ったことを思い出すようにアドバイスすることができます。よくある場面として，レッスン生が聖書に書かれていることに納得できないと感じることがあります。例えば，「どうしてエホバはこの人を処罰したのに，あの人は救ったんだろう」と疑問に感じるかもしれません。そんな時，レッスン生が筋道立てて考えられるように，どんなふうに助けられますか。

13 ちょっと立ち止まって，エホバについてこれまで学んできたことをじっくり考えてもらいます。例えば，こんなことを考えてもらえるかもしれません。「エホバは私たちの命をどれほど大切に思っているだろう。（ペテ二 3:9 エホバ(*)は約束を果たすのが遅いと考える人もいますが，そうではありません。**神**は，**一人も滅ぼされることなく，全ての人が悔い改める**ことを**望んで**いるので，皆さんのことを辛抱しているのです。）私たちを罪から救い出すために，どんなことまでしてくれたんだろう。（エフェ 2:4，5 しかし，憐れみ深い神は，私たちを深く愛し， 5 私たちが過ちのゆえに死んでいた時に，キリストと共に生かしてくださいました。**皆さん**は**惜しみない親切**によって**救われた**のです。）理由もなく誰かを滅ぼすなんてこと，エホバはするのかな。逆に，悪いことをし続ける人を放っておくなんてことするだろうか」。（出 34:6，7 エホバはモーセ

の前を通り過ぎつつ，こう宣言した。「エホバ，エホバ，憐れみ深く，思いやり(*慈しみ)がある神，すぐに怒らず，揺るぎない愛(*愛ある親切)に満ち，常に信頼できる(*真実を語る)。 7 揺るぎない愛を幾千代までも示し，**過ちと違反と罪を許す**。しかし，**罪がある人を処罰しないことは決してなく**，父の過ちに対する処罰を子や孫やひ孫に及ぼす」。）中には，エホバがどうしてそう判断したのか，詳しく書かれていない場合もあります。でも，心配する必要はありません。私たちはエホバがどんな方かを知っているからです。エホバはどんな時も正しいことをします。こういうこともレッスン生に伝えられるかもしれません。



レッスン生が聖書を読んでいて納得できないと感じる時は，エホバについて学んだことを思い出してもらう。（12-13 節を参照）

14. レッスン生が会衆の誰かの言動に傷ついている場合，どのように助けられますか。

14 別のケースも考えてみましょう。集会によく来ているレッスン生が，会衆のある人の言動に傷ついているとしたらどうしますか。そういう兄弟姉妹のことを，エホバがどう見ているかを考えるように勧めることができます。例えばこんなことを考えてもらえるかもしれません。「エホバは兄弟姉妹への愛を表すためにどれほどのことをしただろう。（ヨハ 3:16 神は，自分の独り子を与えるほどに人類を愛したのです。そのようにして，独り子に信仰を抱く人が皆，滅ぼされないで永遠の命を受けられるようにしました。）エホバにとって，クリスチャンがみんなで仲良くすることはどれほど大切なんだろう。（詩 133:1 兄弟たちが一致して共に住むのは，何と素晴らしいことだろう。何と心地よいことだろう。）会衆の温かい雰囲気に貢献しようと頑張るなら，エホバはどう思ってくれるのかな」。（コリ二 13:11）仲間の欠点ではなく，良いところに目を向けようと努力するなら，エホバは必ず喜んでくださいます。レッスン生がそのことに気付けるように助けていきましょう。

15-16. （ア）大きな決定をする時，イエスのようにどんなことを考えるといいですか。（ヨハネ 8:29）（イ）マリアンはいい決定ができるよう，レッスン生をどのように助けましたか。（写真も参照。）

15 (ア)レッスン生が何かの決定をする時にも，エホバについて学んだことを思い出すように助けましょう。「いつまでも幸せに暮らせます」の本のレッスン 35「どうすれば良い判断ができる」を見てもらうことができます。でも，レッスン生が祈って調査してもなかなか決め切れないという場合もあります。もしかすると，どの聖書のアドバイスを当てはめるといいか分からなくて迷っているのかもしれません。では，どんなふうにサポートできますか。イエスが決定する時にどんなことを考えていたかに注目してもらえます。イエスは，「私は常に[父]が喜ぶことを行う」と言いました。（ヨハネ 8:29 そして，私を遣わした方は共にいてくださり，私を独りだけにはし

ませんでした。私は常に，その方が喜ぶことを行うからです」。を読む。）それでレッスン生に，「これまで調べたりエホバについて学んだりしたことからすると，どんな決定がエホバに喜んでもらえるだろう」と考えてもらいます。エホバの気持ちを考えて決めるなら，必ずいい決定になります。

16 (イ)聖書レッスンをしているチリのある女性は，大きな決断を迫られました。家族から給料のいい仕事に就くようプレッシャーをかけられたんです。でもその仕事に就けば，集会に行くのが難しくなってしまいます。この女性に聖書を教えているマリアン姉妹はこう言っています。「その仕事を引き受けたら，エホバはどんな気持ちになるだろうと考えるように勧めました。そして，自分の状況について具体的にエホバに祈って，エホバがその祈りにどう答えてくれるかを見逃さないようにすることも勧めました。その後，彼女はその仕事のオファーを断りました。すると，集会に出席できるような仕事がすぐに見つかったんです」。姉妹はレッスン生にどうすべきかを伝えるのではなく，エホバについて学んだことをじっくり思い返すように勧めました。女性はこの経験を通して，エホバのことをもっと身近に感じられるようになりました。マリアン姉妹はこう言っています。「エホバのことを一番に考えて決めれば，エホバが支えてくれるということを肌で感じたみたいです」。



エホバに喜んでもらえる判断ができるように，
レッスン生をサポートしましょう。（15-16 節を参照）
*写真や挿絵: 再現。マリアンのレッスン生が
仕事のオファーを断っている。

エホバについて知れば知るほど幸せになれる

17. レッスンで一番大切にしたいのはどんなことですか。

17 レッスン生は大切なことをたくさん学べます。例えば，死んだらどうなるかや贖いや神の王国について学びます。ほかにも，集会ではどんなことが行われているのか，長老たちはどんなことをしているのか，統治体とはどんな人たちなのかについても教えてもらえます。でも，知識を頭に詰め込んだらそれで終わり，にはしてほしくないですよね。エホバのことをもっとよく知って，大好きになってもらいたいと思います。

18. エホバをよく知っていけるよう多くの人を助けていきたいと思うのはどうしてですか。

18 エホバをよく知って，エホバのことを好きになる人にどんな素晴らしいことが待っているか考えてみてください。今，とても幸せな日々を送れます。（詩 25:12-15 **エホバを畏れる人**は誰か。神はその人に道を教える。歩むべき道を。 13 その人は良いことを経験し， 子孫は地上に住み続ける(*地球が与えられる)。 14 エホバは，ご自分を畏れる人を親しい友とし， 契約を知らせる。 15 私の目はいつもエホバに向かう。 私の足を網から解放してくださる。）「真実な方について知る」人は，いつまでも生きられるという明るい未来があります。（ヨハ一 5:20 さらに，私たちが知

っている通り，神の子が来て，私たちが真実な方について知ることができるように洞察力(d*知力)を与えてくださいました。そして私たちは，子であるイエス・キリストによって，真実な方と結び付いています。この方こそ真の神であり，永遠の命の源です。）でも，それだけじゃないんです。エホバに喜んでもらおうと一生懸命頑張る人は「神に知られてい」る，と聖書にあります。（コリ一 8:3 しかし，神を愛している人は，神に知られています。）つまりエホバから「あなたの頑張り，全部分かっていますよ。だからあなたと友達になりたいんです」と言ってもらえるということです。本当にうれしいですね。ぜひこれからも，みんながエホバについてもっともっと知っていけるよう，ベストを尽くして助けていきましょう。

何を学びましたか

1. レッスン生がエホバについてよく知るのはどうして大切ですか。

・S04　イエスが「自分の全てを捧げたいと思うほどにエホバを愛することが一番大切なおきてだ」と言ったように、私たちが願っているのは、学んでいる人がエホバへの真っすぐな愛の気持ちからバプテスマを受けること、エホバを本当に好きになってもらうことだから。

・S05　レッスン生は、ほかの誰よりもエホバのことが好きになると、いつもエホバの言っている通りにしたいという気持ちになる。

・S06　レッスン生も、いろんなことを決める時に、学んだことを生かすなら、エホバの基準がためになることを実感でき、どんな状況でもエホバを意識した良い判断ができるようになる。

2. どうすればレッスン生にエホバの魅力について上手に教えられますか。

・S08　レッスン生にエホバの魅力を知ってもらうために、たくさんの質問をフル活用して助ける。

・S09-10　なるべく早い段階で、自分で聖書を読むように、できれば毎日そうするように勧める。聖書を読んでレッスン生が自分でエホバの魅力に気付けるようになるように、「このエピソードからエホバは自分にどんなことを教えようとしているか？ここからエホバについて何が分かるか？エホバのどんな気持ちをくみ取れるか？」などと考えるように勧める。

・S11　レッスン生から「学んだことをやってみてうまくいった」とか「教え方上手だ」と言われたら、その全てをエホバが教えてくれていることに注目してもらい、その感謝の気持ちをぜひエホバに伝えるように勧める。

3. エホバについて学んだことを生活に生かせるよう、レッスン生をどのように助けられますか。

・S12-13　生活のいろんな場面で、エホバについて知ったことを思い出すようにアドバイスする。レッスン生が聖書に書かれていることに納得できなかったり疑問を感じる時、筋道立てて考えられるよう、①学んできたこと(**私たちの命をどれほど大切に**思っているか？**私たちを罪から救い出すために、どんなことまでして**くれた？など)をじっくり考えてもらったり、②エホバはどんな時にも正しいことをされることを強調する。

・S14　集会によく来ているレッスン生が、会衆のある人の言動に傷ついているなら、そういう兄弟姉妹のことを、エホバがどう見ているかを考えるように勧める。仲間の欠点ではなく、良いところに目を向けようと努力するなら、エホバは必ず喜んでくださることを、レッスン生が気付けるように助ける。

・S15　レッスン生が祈って調査してもなかなか良い判断や決定ができない場合、「**どんな決定**がエホバに**喜んでもらえるか**」考えてもらい、**エホバの気持ちを考えて**、**いい決定ができる**よう助ける。

84 番の歌 人々の力になろう